

日本共産党
厚木市

議員団ニュース

2012年2月④ 399号

議員団HP <http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp/>

どうなる？ 公の施設の使用料

2月議会
2月22日～3月16日

厚木市では、「受益者負担に関する基本方針（公の施設の使用料）」について、市民の皆さんから意見を求めています。（パブリックコメント）

基本方針では、①受益者負担の原則、②施設のコストを基本とした料金設定、③施設の公共性の高さや日常生活の必要性、などを考慮しています。

使用料は、施設維持管理費や人件費を、年間提供時間や面積で割って、一時間当たりの使用料基礎額を算定しました。

それを受けて、2月議会には体育施設条例、都市公園条例、パートナーセンター条例など5つの条例改正を提案しています。

今回の大きな特徴は、市外利用者の負担を見直し、市内利用者の2倍にしたことです。（愛川町、清川村の相互利用施設、市内在勤・在学者を除く）。減免規定は従来通りとしています。

情報プラザや公民館、市民ギャラリー等は今回の条例には含まれていません。

スポーツ施設の会議室が時間百円アップ

パートナーセンター集会所は大幅アップに

施設使用料の見直しでは、スポーツ施設の会議室が一時間で百円値上がり、テニスコート（南毛利、若宮、荻野）も一時間百円のアップです。

また、パートナーセンターについては、平日・休日、夜間の区分けはなくなり、一本化します。そのうち、集会所については、平日昼間一時間四百円、夜間・休日五百円ですが、七百円に引き上げようとしています。パートナーセンターは、閉館当時は婦人会館として女性団体等は減免対象でしたが、現在は減免対象ではなくなっています。

市民参加条例の提案

厚木市自治基本条例の趣旨にのっとり、政策等の企画立案、実施、評価の過程において、市民が参加できる仕組みをつくりまします。

パブリックコメントの手続き、意見交換会、市民会議、ワークショップ、意向調査などです。特にパブコメを重視しています。

今週の活動から



2月18日相川地域で、地域の人たちと放射線量調査を行いました。岡田団地の公園や酒井の民家の庭などを調べました。議員団所有の線量計と個人所有のもので測定。どこも基準値未満だったので、参加者はホッとしていました。市が貸し出している線量計は3月上旬まで予約でいっぱいです。（左：釘丸久子議員、右：栗山香代子議員）

日本共産党議員団の一般質問は、2月29日（水）午前・午後の予定です。

2月議会の一般質問は2月29日（水）3月1日（木）2日（金）の3日間で23人の議員が行います。日本共産党議員団の質問は下記の内容です。ぜひ傍聴においでください。



釘丸久子議員

2月29日（水）
午前11時頃

1 改定介護保険制度について
改定された介護保険法の対応について

（ア）今までの違う点は何か。

（イ）サービスを提供するための施設、人材は十分確保できるか。

（ウ）要介護者・要支援者の要求にどうこたえていくか。

イ 介護老人施設の特権者解消について
（ア）現状をどう認識し、どのように対応するの

2 厚木市のエネルギー政策について
特定規模電気事業者（PES）の導入について

（ア）検討したことはあるか。メリット・デメリットは何か。

イ 再生可能エネルギーの取り組みについて

（ア）目標の数値を明らかにすべきと思うかどうか。



栗山香代子議員

2月29日（水）
午後1時頃

1 放射能から子供を守るために

ア 文部科学省の放射線等に関する副読本について
（ア）どのように活用するの

イ 野外活動等における児童・生徒の安全確保について

（ア）安全基準をどう設定し、どう対処するか。

2 子育て環境について
ア 児童の放課後の安全について

（ア）学童保育の現状と課題は何か。

（イ）どのような方策を考えているか。

イ 保育所の待機児童解消について
（ア）現状と課題は何か。

（イ）どのような方策を考えているか。

2月議会の今後予定

- | | |
|-----------|-----------|
| 2月 29日（水） | 一般質問（第1日） |
| 3月 1日（木） | 一般質問（第2日） |
| 2日（金） | 一般質問（第3日） |
| 5日（月） | 総務企画常任委員会 |
| 6日（火） | 市民福祉常任委員会 |
| 7日（水） | 環境教育常任委員会 |
| 8日（木） | 都市経済常任委員会 |
| 9日（金） | 常任委員会予備日 |
| 16日（金） | 議会運営委・本会議 |

時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。